

DREAM



令和2年度
チャレンジクラブだより第2号
発行日 令和2年9月7日
教育委員会地域の元気づくり課
(TEL83-5407)

第2講 「旭山動物園裏側体験」活動報告

今回のチャレンジクラブ「旭山動物園裏側体験」は、志比内小2名・東神楽小6名・東聖小19名、合計27名の参加者で実施しました。あいにくの雨模様の天気でしたが、予定通りの活動を行うことが出来ました。それでは、第2講の活動の様子を報告します。



動物園教育係担当者の鎌上さんの案内で、カバ舎の裏側を見学することが出来ました。カバ舎の中は、ムツとする刺激臭がありましたが、臭いは、体調を把握するための大切な情報源であるそうです。カバの皮膚は薄く毛がないため、日中はほとんど水の中にいるそうです。オスは、縄張り意識が強く水槽の周りにマーキングをするそうです。そのことで、落ち着くということです。カバ舎は、とてもきれいに管理されていました。飼育員さんたちの手入れが行き届いていると思いました。飼育員の仕事は、餌づくり、掃除、健康管理などですが、休園中も365日世話をしなければならぬ大変な仕事です。鎌上さんは、最後に動物の絶滅の危機について話してくれました。「私たち人間は、動物と一緒に生きていることを知ってほしい。そのために、無駄遣い、食べ残しをしないなどが長い目でみると大切なことなので、小さなことを少しずつ積み重ねていってほしい。」未来を創っていくのは、子どもたちです。人間だけでなく、地球全体の環境を考えられる大人になってほしいと改めて思いました。



昼食は、無料休憩所で食べました。実においしそうに食べていました。

今年は、寒かったせいでしょうか。いももちが大人気でした。



第3講「おいしい！野菜チャレンジ」は、9月26日(土)です。楽しみにしてください。

園内の見学は、グループで行いました。思い思いに園内中をくまなく回っていました。動物を観察するだけでなく、スタンプを集めたりと、悪天候の中、元気いっぱい活動していました。